

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 2月 26日

事業所名 ハッピーテラス四日市北教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7		机や椅子の配置で安全且つ広く感じられるようにしている	コロナ渦でのソーシャルディスタンスの観点から言えば狭いことになるので、トレーニング方法に工夫をしていく
	2	職員の配置数は適切である	7			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	2		玄関等一部例外もあるため、必要に応じてスタッフで対応していく
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7		毎日全員で室内・室外の環境整備を行い業務改善を図っている、今後も継続していく	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		7		外部評価は行っていない、必要であれば検討していく
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7		・毎月動画研修の場を設けている ・講習案内の回覧で参加する機会がある	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7		・気になること、困っていることがあれば全員へ相談をして内容を決めている	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7		・休日にはイベントを企画実施している	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7		朝、昼の全体ミーティングで支援内容・役割分担を確認している	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7			
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7		毎日利用者の様子等の評価を記録している。また、業務後にふりかえりを行い今後の支援改善・課題等の話し合いをして支援の一貫性に努めている		
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	2	利用者の状態について気付いたことを伝えあい、面談の必要性や方向性を話し合っって面談に活かしている	アルバイト社員にも共通意識が持てるようアセスメントシートや経過記録を回覧し口頭で説明を行う	

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	5	2		アルバイト社員にもガイドラインを見てもらい基本活動等の説明をする機会をつくる
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	2	無記名1名 児童発達支援管理責任者が参加し、その後内容を情報共有している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4	2	無記名1名 下校時刻について保護者から連絡を頂いているが必要に応じて担任に確認をとっている	ほとんど保護者経由なので、学校へのお迎え時を利用してもっと共有していく
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	5	基本的に医療的ケアが必要な子どもはいないが、契約時に保護者から診察券のコピーをいただき、場合によっては主治医に連絡がとれるような体制はとっている	年度が切り替わる時期に再度主治医との連絡体制に変更がないか確認をする(緊急連絡先の更新)
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		7	保護者から情報を得ている	相談支援事業所を通して相互理解に努めていく
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	7			今後(初めての卒業生を送り出すことになるので)そういったことも必要になるので提供していく
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	3		積極的に施設訪問や研修に参加し、助言等受けていく
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		7		コロナ渦のため参加できなかったが、今後も任意で参加する
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	4	3	四日市市の放課後等デイサービス部会へ参加し今後も情報の共有や更新をおこなっている	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	7			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	2	必要に応じた説明は実施している	必要に応じてアルバイト社員へ説明事項を共有していく
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	3		必要性を感じない保護者もいるので任意での交流会を今後もおこなっていく
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7		苦情受付を設け保護者へ周知している	今後ご意見・苦情等を記録し迅速に対応できるよう心がけていく
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7		毎月会報を作成し契約者宅へ郵送している	
	35	個人情報に十分注意している	7			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		7		放デイを利用していることを公にしたくない保護者もいるので、任意で地域の行事に参加していく

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7		契約時に説明している 玄関口にもマニュアルを設置している	必要に応じて非常勤・アルバイト社員へ説明事項を共有していく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	1	動画研修を行っている	動画だけでなく、全職員へ研修の場を設けます
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7			身体拘束が必要な利用者がいないため記載なし
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6		無記名1名 保護者から情報を得て一覧にして記録している	必要な場合は保護者から医師の指示書をいただく
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7		毎日発表・報告し、職員で共有している	